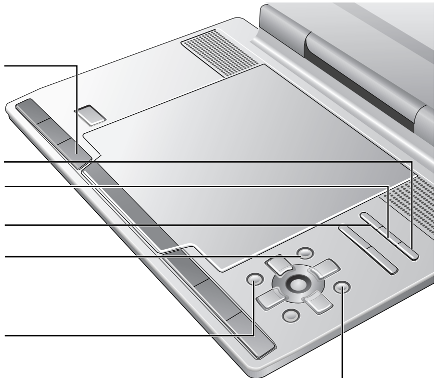
# 主な機能



リピート再生（☞8ページ）

サラウンド効果を楽しむ
（アドバンスドサラウンド）（☞8ページ）

液晶画面の画質を調整する（☞9ページ）

液晶画面での4：3映像の表示方法を選ぶ（☞9ページ）

トップメニューを表示（☞7ページ）
再生コンテンツメニューを表示（☞12ページ）
プログラムナビ再生（☞14ページ）

GUI画面表示（☞16ページ）

ディスクメニューを表示（☞7ページ）
ナビメニューを表示（☞12ページ）
プレイリスト再生（☞14ページ）




A-Bリピート再生／
早見／早聞き再生・遅見／遅聞き再生（☞8ページ）
より自然な音質で聞く（マルチ リ.マスター）／
ピクチャーモード（☞10ページ）

アングルの切り換え／画像の回転（☞9ページ）

字幕（☞9ページ）

音声（☞9ページ）

プログラム/ランダム再生（☞11ページ）

| 愛情点検 | 長年ご使用のポータブルDVD/CDプレーヤーの点検を！ |
|---|---|
| | **こんな症状はありませんか**<br>● 煙が出たり、異常なにおいや音がする<br>● 映像や音声が出ないことがある<br>● 正常に動作しないことがある<br>● 商品に破損した部分がある<br>● その他の異常や故障がある<br>▶ **このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。** |

**便利メモ**（おぼえのため、記入されると便利です）

| お買い上げ日 | 年　月　日 | 品　番 | DVD-LS90 |
|---|---|---|---|
| 販売店名 | ☎（　　）　― | | |


**松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ**
〒571－8504 大阪府門真市松生町1番15号





RQT8175-S
F0505TH0


Panasonic® ポータブルDVD／CDプレーヤー　DVD-LS90　取扱説明書



Panasonic®

# 取扱説明書

## ポータブルDVD／CDプレーヤー

品番　**DVD-LS90**



このたびは、ポータブルDVD／CDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（☞22～24ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**

■お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

**DVDビデオのリージョン番号**

発売地域別にディスクとプレーヤーに割り当てられた番号です。
本機の番号は「**2**」です。
**「2」（または「2」を含むもの）と「ALL」が表示されたDVDビデオの再生が可能です。**

（例）2　ALL　1 2 4

PRINTED WITH SOY INK™
この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

**この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。**

保証書別添付　上手に使って上手に節電


RQT8175-S

# もくじ



# 付属品

買い替えは、かっこ内の品番で、お買い上げの販売店へご注文ください。
（★印は松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。）
本書に記載の品番は 2005 年 5 月現在のものです。
品番は変更されることがあります。

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

- ☐ リモコン ★（N2QAHC000023）
- ☐ リモコン用ボタン電池（買い替え時：☞5 ページ）
- ☐ 映像・音声コード ★（K2KA6CB00003）
- ☐ AC アダプター ★（RFEA213W）
- ☐ 電源コード ★（K2CA2DA00009）
- ☐ カー DC アダプター ★（RFEC201M）
- ☐ バッテリーパック ★（VUADBLS50）







# 再生できるディスク

本書内では、ディスクに記録されているフォーマットを中心に説明しています。
RAM などの表示はフォーマットを表しています。

| | |
|---|---|
| DVD RAM RAM4.7 | **DVD-RAM** RAM JPEG<br>● RAM DVD ビデオレコーダー、DVD ビデオカメラ、パソコンなどビデオレコーディング規格 Ver.1.1（ビデオ録画のための統一規格）で記録したディスク<br>● JPEG 当社製 SD マルチカメラで撮影及び当社製 DVD ビデオレコーダーで記録した JPEG データ [DCF (Design rule for Camera File system) 規格 Ver.1.0 準拠] |
| DVD VIDEO | **DVD ビデオ** DVD-V<br>– |
| DVD R R4.7 / DVD RW | **DVD-R（DVD ビデオ）／DVD-RW（DVD ビデオ）** DVD-V<br>DVD ビデオレコーダー、DVD ビデオカメラで録画・ファイナライズ※したディスクを再生できます。 |
| | **DVD-RW（DVD-VR）** DVD-RW (VR)<br>DVD ビデオレコーダー、DVD ビデオカメラなどビデオレコーディング規格 Ver.1.1（ビデオ録画のための統一規格）で録画・ファイナライズ※したディスクを再生できます。 |
| – | **+R（ビデオ）／+RW（ビデオ）** DVD-V<br>DVD ビデオレコーダー、DVD ビデオカメラで録画・ファイナライズ※したディスクを再生できます。 |
| COMPACT disc DIGITAL VIDEO / COMPACT disc SUPER VIDEO | **ビデオ CD** VCD<br>SVCD（IEC62107 規格準拠）を含む |
| COMPACT disc DIGITAL AUDIO / COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT | **CD** CD WMA MP3 JPEG VCD<br>CD-DA、WMA、MP3、JPEG、ビデオ CD のいずれかのフォーマットで記録し、記録終了時にセッションクローズまたはファイナライズ※した音楽用 CD-R/CD-RW<br>● HighMAT 規格に準拠して記録した WMA ・ MP3 ・ JPEG も再生できます。 |

※録音・録画したディスクを再生対応機で再生できるように処理すること。
● 使用するディスク、記録状態、記録方法やファイルの作り方により再生できない場合があります。

## 再生できないディスク

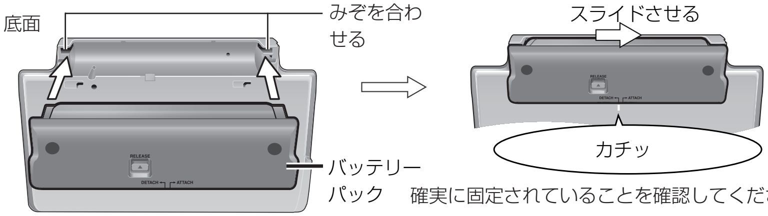
- PAL 方式で記録したディスク
- DVD-RAM [2.6GB/5.2GB、TYPE1（カートリッジから取り出せないもの）]
- ファイナライズしていない DVD-R/DVD-RW/+R/+RW
- ブルーレイディスク・DVD オーディオ
- DVD-ROM ・バージョン 1.0 の DVD-RW ・ CD-ROM ・ CD-G ・ SACD ・ DivX ビデオ
- Photo-CD ・ CDV ・ Chaoji VCD（超級と呼ばれる市販の SVCD、CVD、DVCD）など

# 準備

## 電源

### ❶ バッテリーパックの取り付け

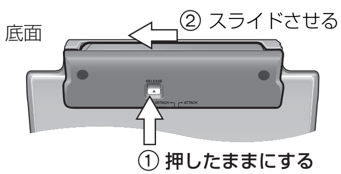
電源「切」状態（☞6 ページ、本体で操作する）で行ってください。




確実に固定されていることを確認してください。

### 取り外し

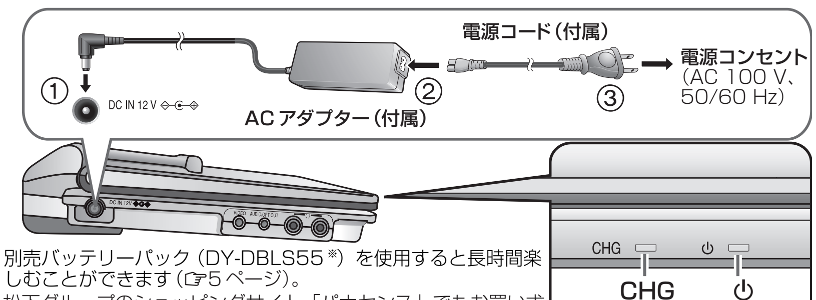
● 取り外す前に本機の電源を切ってください。




### 長期間使用しないときは

● バッテリーパックを取り外してください。（☞ 左記）
（電源「切」状態でも微少電流が流れて過放電になり、故障するおそれがあります。）
● 再使用時は充電してからお使いください。

### ❷ 充電（電源「切」状態で充電されます）




| | 充電中 | | 充電完了 |
|---|---|---|---|
| [CHG] | 点灯 | → | 消灯 |
| [⏻] | 消灯 | → | 点灯 |

充電時間：約４時間

充電が完了したら、電源コードと AC アダプターを取り外してください。

● 別売バッテリーパック（DY-DBLS55※）を使用すると長時間楽しむことができます（☞5 ページ）。

※ 松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます（☞2 ページ）。

**海外旅行のお供にも ...**
付属の AC アダプターは AC100 ～ 240 V、50/60 Hz の電源に使用できます。旅行先のコンセントに合わせた**変換プラグ**をご用意ください。（市販の変圧器などを使用すると、故障する恐れがあります。）
● **ご使用にならないときは電源コードを変換プラグごと AC コンセントから外してください。**

**節電のために**
電源が切れた状態でも、約 0.5 W の電力を消費しています。長時間使用しないときは、節電のため電源プラグをコンセントから抜くことをおすすめします。

● 電源コードと AC アダプターだけでも使用できます。
● カー DC アダプター（付属）だけでも使用できます（☞20 ページ）。





### 充電時間と再生時間

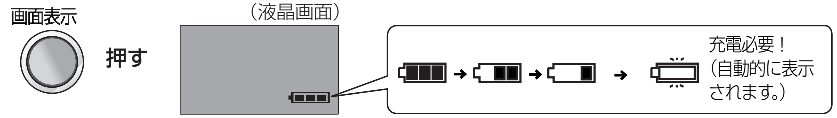
※カッコ内は別売バッテリーパック（DY-DBLS55）使用時です。

| 充電時間 | 再生時間（室温・ヘッドホン使用時） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 液晶画面の明るさ（BRIGHT）レベル | | | 液晶画面「切」 |
| | －5 | 0（お買い上げ時） | ＋5 | |
| 4（13） | 3（10） | 2（8） | 1.5（6） | 4（16） |

● 上記の時間は使用条件により異なります。
● 液晶画面の明るさを変えるには（☞9 ページ、液晶画面の画質を調整する）
● 別売バッテリーパック（DY-DBLS55）の使用方法は、本機に付属のバッテリーパック（VUADBLS50）と同じです。

### バッテリーパックの残量確認

※バッテリーパック使用時、電源「入」状態（☞6 ページ）

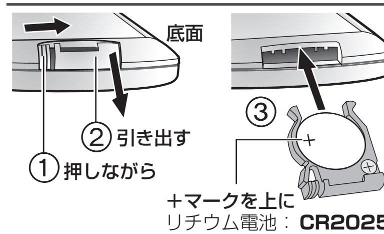



画面に数秒間表示されます。（残量のおおよその目安としてください。）

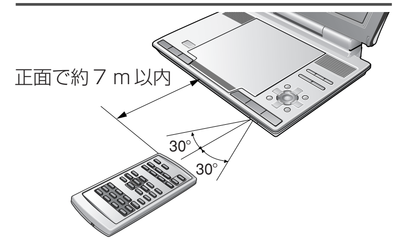
● GUI 画面（☞16 ページ）が表示された場合、[リターン]を押すと、表示が消えます。

## リモコン

### ボタン電池（付属）を入れる



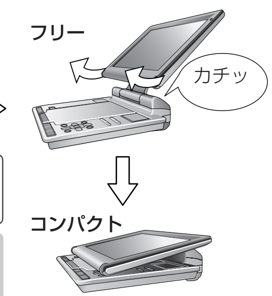

### 使用範囲




電池を廃棄する場合は、不燃ゴミとして処理してください。
（または、地方自治体の条例に従ってください。）

## 画面の角度調整

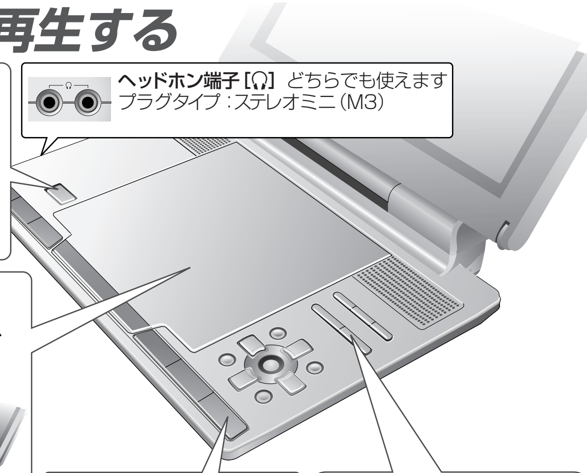



本機を移動させるときは　● 画面を閉じてください
● 画面を持たないでください

**液晶画面について**
0.01 %以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが、故障ではありません。

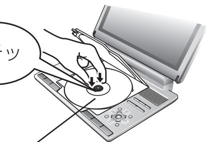
# ディスクを再生する




### 1 ふたを開ける

オープン

### 2 ディスクを入れ、ふたを閉める




両面ディスクでは、再生したい側のラベルを上に

- DVD-RAM はカートリッジから取り出してください。
- 電源が入った状態でディスクを入れると、再生が始まるものがあります。

### 3 電源が入るまで押したままにする

電源 入

再生が始まります。

### 4 音量を調節する

音量 － ＋

ヘッドホン（別売）で楽しむ場合は、接続前に音量を下げてください。

- RAM と JPEG が混在する DVD-RAM 内の JPEG コンテンツを再生するには、停止中に“データディスクとして再生”を選んでください（☞17 ページ、その他のメニュー）。
- **停止状態で約 15 分（バッテリーパック使用時は約 5 分）経過すると自動的に電源が切れます（オートパワーオフ）。**
- メニュー画面表示中はディスクが回っています。再生しないときは [■、－切] で止めてください。
- ＋R/＋RW では、総タイトル数が正しく表示されないことがあります。
- 困ったときは、「故障かな！？」（☞26 ～ 28 ページ）をご覧ください。

## 本体で操作する

| | | |
|---|---|---|
| 電源 入 [▷] | 電源入・再生 | 電源「切」時：押したままにすると電源が入り、再生が始まる。<br>電源「入」時：押すと、再生が始まる。 |
| [II] | 一時停止 | [▶、電源 入] で通常再生に戻る。 |
| －切 [■] | 停止 | “▷”点滅中に [▶、電源 入] を押すと、停止位置から再生。<br>● DVD-V “再生ボタンを押すと、あらすじリプレイになります。”表示中に [▶、電源 入] を押すと停止位置までのあらすじを再生。<br>“▷”点滅中に [■、－切] を押すか、ふたを開けると、停止位置の記憶は解除。 |
| | 電源切 | 押したままにすると“OFF”が表示され、電源が切れる。 |
| [⏮] [⏭] | スキップ | 項目を飛び越す。<br>● RAM DVD-RW (VR) マーカーにもスキップします。 |
| | 早送り・早戻し（再生中） | 押したままにすると、5 段階で速くなる。<br>[▶、電源 入] で通常再生に戻る。 |
| | スロー再生（一時停止中） | 押したままにすると、5 段階で速くなる。<br>[▶、電源 入] で通常再生に戻る。<br>● VCD [▶▶|] のみ |
| トップメニュー | トップメニュー | DVD-V |
| | プログラムナビ再生 | RAM DVD-RW (VR)（☞14 ページ） |
| メニュー | メニュー | DVD-V |
| | プレイリスト再生 | RAM DVD-RW (VR)（☞14 ページ） |
| | ナビメニュー | WMA MP3 JPEG（☞12 ページ） |
| リターン | リターン | 前の画面に戻る。<br>● VCD（プレイバックコントロール付き）メニューに戻る。 |
| [▲] [▼] [◀] [▶] 決定 | メニュー操作 | [▲▼◀▶] で選び、[決定] で決定する。 |
| | コマ送り・コマ戻し（一時停止中） | [◀▶] でコマ送り・コマ戻し。<br>● VCD [▶] のみ |
| | グループスキップ | WMA MP3 JPEG<br>[▲▼] でグループを飛び越す。 |

## リモコンで操作する（機能名が同じボタンは本体と同じはたらきをします。）

| | | |
|---|---|---|
| 電源 [⏻] | 電源入／切 | ●バッテリーパック使用時は、リモコンで電源を入れることはできません。 |
| 再生 [▶] | 再生 | 押すと、再生が始まる。 |
| [⏮] [⏭] | スキップ | 項目を飛び越す。 |
| [◀◀] [▶▶] | 早送り・早戻し（再生中） | 5 段階で速くなる。<br>[▶、再生] で通常再生に戻る。 |
| | スロー再生（一時停止中） | 5 段階で速くなる。<br>[▶、再生] で通常再生に戻る。<br>● VCD [▶▶] のみ |
| [1] [2] [3] [4] [5] [6] [≧10] [7] [8] [9] [0] | 番号入力 | RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD<br>例）12：[≧10] → [1] → [2]<br>WMA MP3 JPEG<br>例）123：[1] → [2] → [3] → [決定] |

# 便利な機能

## リピート再生　経過時間が表示されるディスクのみ

JPEG 経過時間が表示されなくても働きます

リピート REPEAT

**再生中に押して、繰り返す項目を選ぶ**

例：RAM

メニュー
リピート　プログラム
切
✓プログラム
オール

● 解除するには、[リピート]を数回押して“切”を選ぶ。

## A-B リピート再生　経過時間が表示されるディスクのみ

RAM DVD-RW (VR)（静止画部分）JPEG には働きません

1 画面表示 **再生中に押す**

2 決定

① [▲▼]で、“その他の設定”を選ぶ
② [▶]→[▲▼]で、“再生メニュー”を選ぶ
③ [▶]→[▲▼]で、“A-B リピート”を選ぶ
④ 始点／終点で[決定]を押す

メニュー
A-Bリピート　＊＊

● 解除するには、手順２ー④でもう一度 [決定]を押す。
● 画面を消すには、[リターン]を押す。

## 早見／早聞き再生・遅見／遅聞き再生　RAM DVD-RW (VR) DVD-V

1 画面表示 **再生中に押す**

2 決定

① [▲▼]で、“その他の設定”を選ぶ
② [▶]→[▲▼]で、“再生速度”を選び、[決定]を押す
③ [▲▼]で、好みの速さを選ぶ [× 0.6↔× 1.4（0.1 ずつ）]
④ [決定]を押す
● 画面を消すには、[リターン]を押す。

再生速度　ノーマル
×1.4
×1.3
×1.2
×1.1
✓ノーマル
×0.9
×0.8
×0.7
×0.6

● [▶、電源 入]を押すと、通常再生に戻ります。
● 速度調節中は
－ アドバンスドサラウンド（☞ 下記）、マルチ リ.マスター（☞10 ページ）は働きません。
－ デジタル出力は、PCM 2 チャンネルになります。
－ サンプリング周波数※が 96 kHz の場合、48 kHz になります。
● ディスクによっては働かない箇所があります。

※サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定の時間間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。１秒間に刻む数をサンプリング周波数といい、この数値が大きいほど原音に近い音を再現できます。

## サラウンド効果を楽しむ（アドバンスドサラウンド）

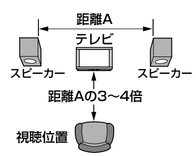
RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD（2ch 以上のディスク）

**２本のスピーカー（またはヘッドホン）でサラウンド効果が得られます。**
**（本機のスピーカーでは効果を得られません。）**
● サラウンド信号があるディスクの場合、横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。
● 接続した機器のサラウンド機能を「切」にしてください。

サラウンド **押して、“SP 1 標準”または“SP 2 強”（SP：スピーカー）を選ぶ**

● **ヘッドホン使用時**は、**“HP 1 標準”**または**“HP 2 強”**（HP：ヘッドホン）を選んでください。

**効果的な視聴位置**
テレビのスピーカーを使う場合
テレビの横幅＝距離Ａ








## 液晶画面での 4：3 映像の表示方法を選ぶ

モニター設定

NORMAL：ノーマル
ZOOM：上下左右にのびる
FULL：左右にのびる
OFF：映像なし

● 液晶画面を使わないときは節電のため、“OFF”にすることをおすすめします。([⏻] ランプが点滅)
● 液晶画面を閉じると自動的に“OFF”になります。

## 液晶画面の画質を調整する

1 画面設定

2 決定 **[▲▼]で項目を選び、[◀▶] で設定する**

BRIGHT：画面の明るさ
COLOUR：色の濃さ

● 画面を消すには、[リターン]を押す。

## 音声　DVD-V（音声が複数記録されているディスク）RAM DVD-RW (VR) VCD

音声（リモコン）**押して切り換える**

メニュー
音声　1

● RAM DVD-RW (VR) VCD “L”（左）、“R”（右）、“L R”（左右）のいずれかを選べます。
● DVD-V カラオケディスクでは、[◀▶]でボーカルの入／切ができます。
詳しくはディスクのジャケットなどをご覧ください。

### 音声属性の表示

LPCM/DD Digital/
DTS/MPEG：信号タイプ
kHz：サンプリング周波数
bit：ビット数
ch：チャンネル数
GUI 画面では右記のように表示されます。

3/2.1
.1：LFE※あり（ない場合は、表示されません）
0：サラウンド信号なし
1：サラウンド信号（モノラル）あり
2：サラウンド信号（ステレオ）あり
1：センターのみ
2：フロント（L／R）のみ
3：センター＋フロント（L／R）

※Low Frequency Effects（ロー フリケンシー エフェクツ）の略。低域強調チャンネルのこと。

## 字幕

DVD-V（字幕が記録されているディスク）VCD（字幕が記録されている SVCD のみ）

字幕（リモコン）**押して切り換える**
● 字幕の入／切は[◀▶]を押す。
● ＋R/＋RW では、字幕が記録されていないディスクでも字幕番号が表示されることがあります。

メニュー
字幕　◀入▶

RAM DVD-RW (VR)（字幕の入／切情報を含むディスクの入／切のみ）

字幕（リモコン）**押して、入／切する**
● 当社製 DVD レコーダーは字幕の入／切情報を記録できません。

## アングルの切り換え DVD-V（アングルが複数記録されているディスク）
## 画像の回転 JPEG

アングル（リモコン）**再生中に押して切り換える**

例：DVD-V

メニュー
アングル　1/4

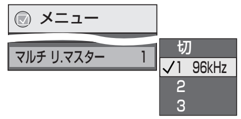
# より高音質・高画質で楽しむ

## より自然な音質で聞く（マルチ リ.マスター）

RAM DVD-RW (VR) DVD-V（48 kHz で記録されたディスク）
VCD CD
WMA MP3（8 kHz、16 kHz、32 kHz 以外で記録されたディスク）

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD CD
ディスクに記録されていない高い周波数信号を付け加えることで、より自然で豊かな音質が楽しめます。
WMA MP3
圧縮時に失われた高い周波数信号を再現し、圧縮前の音声に近づけます。

1 画面表示 押す



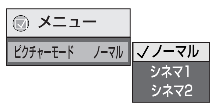

2 ① [▲▼]で、“その他の設定”を選ぶ
② [▶]→[▲▼]で、“音声メニュー”を選ぶ
③ [▶]→[▲▼]で、“マルチ リ.マスター”を選ぶ
④ [▶]→[▲▼]で、“1”、“2”または“3”を選び、[決定]を押す
●画面を消すには、[リターン]を押す。

| 設定 | DVD-V CD (LPCM) | その他のディスク |
|---|---|---|
| | **音源に適した設定を選択** | **効果の強弱を選択** |
| 切 | 切 | 切 |
| 1 | テンポの速い曲（ポップス・ロックなど） | 弱 |
| 2 | さまざまなテンポの曲（ジャズなど） | 中 |
| 3 | テンポの遅い曲（クラシックなど） | 強 |

●光デジタルケーブル接続時、Bitstream 信号には働きません。（☞21、19 ページ）

## ピクチャーモード

1 画面表示 押す




2 ① [▲▼]で、“その他の設定”を選ぶ
② [▶]→[▲▼]で、“画質メニュー”を選ぶ
③ [▶]→[▲▼]で、“ピクチャーモード”を選ぶ
④ [▶]→[▲▼]で、“シネマ 1”または“シネマ 2”を選び、[決定]を押す

**シネマ 1**：映画館で見ているようなしっとり感
**シネマ 2**：昔の映画などをくっきり

●画面を消すには、[リターン]を押す。

上記音声、画質調整はディスクの記録状態により、効果が得られないことがあります。



# 再生の種類を切り換える（リモコンのみ）

DVD-V VCD CD WMA MP3 JPEG

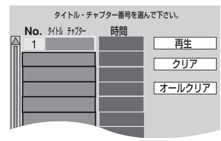
再生モード 停止中に
**押して切り換える**

**プログラム再生** ——→ **ランダム再生**
↑—— **通常再生** ←——

● HighMAT CD をプログラム／ランダム再生するときは、“その他のメニュー”で“データディスクとして再生”を選んでください。（☞17 ページ）。
●通常再生に戻すには、停止中に[再生モード]を数回押してください。

## 好みの順に再生（プログラム再生）（最大 32 項目）

例）DVD-V




1 1 2 3 / 4 5 6 ≧10 / 7 8 9 0
**押して項目を選ぶ**
**（☞7 ページ、番号入力）**
続けて選ぶときは、この操作を繰り返してください。

2 再生 ▶

**すべての項目（ディスク／タイトル／グループ内の全項目）を選ぶ**
[決定]を押したあと、[▲▼] で **“ALL”** を選び、[決定]を押す

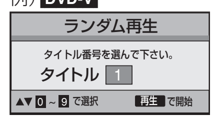
**予約を変更／追加する**
[▲▼]で変更したい項目を選び、手順 1 を行う

**予約を取り消す**
[▲▼]で取り消したい項目を選び、[取消し]を押す。
（[▲▼◀▶] で **“クリア”** を選び、[決定]を押しても取り消されます。）

**予約を全て取り消す**
[▲▼◀▶] で **“オールクリア”** を選び、[決定]を押す
（電源を切るか、ふたを開けても取り消されます。）

## 順不同に再生（ランダム再生）

例）DVD-V




1 1 2 3 / 4 5 6 ≧10 / 7 8 9 0
DVD-V WMA MP3 JPEG
**押して項目を選ぶ**
**（☞7 ページ、番号入力）**

2 再生 ▶

# メニュー画面を使って再生

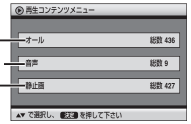
## データディスクの再生 WMA MP3 JPEG

RAM と JPEG が混在するDVD-RAM内のJPEGコンテンツを再生したり、HighMAT規格で記録されたディスクをHighMAT機能を使わずに再生するには、停止中に“その他のメニュー”で“データディスクとして再生”を選んでください（☞17ページ）。

### 項目を順番に再生する（再生コンテンツメニュー）※RAM内のJPEGには使えません

メニュー画面表示中

**［▲▼］で“オール”、“音声”、“静止画”を選び、［決定］を押す**



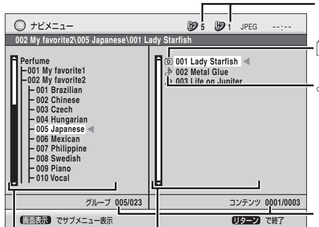

● 画面の入/切は、［トップメニュー］を押す。

### 項目を選んで再生する（ナビメニュー）

1 メニュー

2 **［▲▼◀▶］でグループを選び、［決定］を押す**

3
- **グループ内のコンテンツを順番に再生するには［決定］を押す**
- **コンテンツを選んで再生するには［▲▼］でコンテンツを選び、［決定］を押す**




- **JPEG画像を見ながら、WMA/MP3を楽しむには、**JPEGコンテンツを選択した後、WMA/MP3コンテンツを選ぶ。（逆の順序では、できません。）
- 画面を消すには、［メニュー］を押す。

### サブメニューを使う（表示される項目はコンテンツによって異なります）

1 メニュー　**ナビメニュー（☞上記）を表示させる**

2 画面表示　**サブメニュー（☞右図）を表示させる**

3 **［▲▼］で項目を選び、［決定］を押す**

| | |
|---|---|
| ✓マルチ | グループとコンテンツを同時に表示 |
| リスト | コンテンツを表示 |
| ツリー | グループを表示 |
| サムネイル | サムネイル画面（画像の一覧）を表示 JPEG |
| ✓オール | 全ての項目を表示 |
| 音声 | WMA／MP3コンテンツのみ表示 |
| 静止画 | JPEGコンテンツのみ表示 |
| ✓ヘルプ表示 | 操作ガイドと再生状況表示の切り換え |
| 検索 | タイトルを検索して再生（☞次ページ） |





### タイトルを検索して再生

ローマ字入力すると、その語句を含むタイトルを検索します。（大／小文字は区別されません）

1 メニュー　**ナビメニューを表示させる**

- グループ名を検索するときは、［◀▶］を押してナビメニュー画面内のカーソルを“グループ”側に、コンテンツ名を検索するときは“コンテンツ”側に置いてください。

2 画面表示　**サブメニューを表示させる**

3
① ［▲▼］で“検索”を選び、［決定］を押す
② ［▲▼］で文字を選び、［決定］を押す
- 続けて入力するにはこの手順を繰り返す。
- ［|◀◀ ▶▶|］を押したままにすると「A、E、I、O、U」にスキップします。
- 確定した文字を変更するには［◀］を押して、文字を選び直す。
- 入力した文字で始まるタイトルを検索するには、［◀］で“*”を消してから手順②を行う。

③ ［▶］で“検索”を選び、［決定］を押す
検索結果が画面に表示されます。
④ ［▲▼］でグループまたはコンテンツを選び、［決定］を押す

| | |
|---|---|
| * A | 検索 |

## CDテキストの再生 CD（CDテキストのみ）

1 メニュー

2 **［▲▼］で曲を選び、［決定］を押す**

- 画面を消すには、［メニュー］を押す。



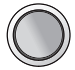

操作ガイドと再生状況表示を切り換えるには［画面表示］を押す。

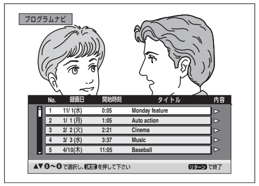
## RAM／DVD-RW (DVD-VR) ディスクの再生 RAM DVD-RW (VR)

- タイトルはディスクに記録されている場合のみ表示されます。
- 本機では、タイトルやプレイリストの編集はできません。

### 番組を選んで再生（プログラムナビ再生）

1 トップメニュー





2



**[▲▼] で番組を選び、[決定] を押す**

- リモコンの数字ボタンでも選べます（☞7 ページ、番号入力）。
- [▶] で番組内容を確認できます。

### お好みのプレイリストを再生（プレイリスト再生）※プレイリストが作成されたディスクのみ

1 メニュー





2



**[▲▼] でプレイリストを選び、[決定] を押す**

- リモコンの数字ボタンでも選べます（☞7 ページ、番号入力）。

## HighMAT™ CD の再生 WMA MP3 JPEG



メニュー画面表示中

**[▲▼◀▶] で内容を選び、[決定] を押す**



**メニュー：**
このメニューに含まれるプレイリストやメニューを表示します。



**プレイリスト：**
再生が始まります。

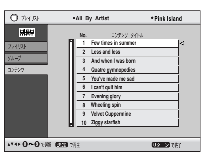
- メニュー画面に戻るには、[**トップメニュー**]を押してから[**リターン**]を数回押す。
- ディスクに記録されたメニュー画面に切り換えるには、メニュー画面表示中に[**画面表示**]を押す。
- 画面の入／切は、[**トップメニュー**]を押す。

### リスト画面から選んで再生する

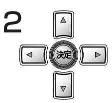
1 メニュー



再生中に押す



2



① [◀]→[▲▼]でリストを切り換える
② [▶]→[▲▼]で選び、[**決定**]を押す

- 画面を消すには、[**メニュー**]を押す。



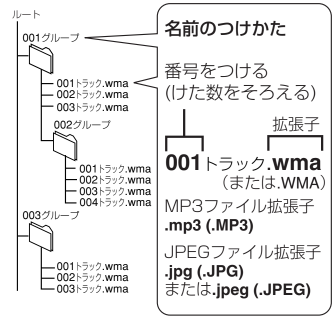
# パソコン等でファイルを作るときは

CD-R、CD-RW に記録した WMA MP3 JPEG

- 使用できるフォーマット: ISO9660 level 1 及び level 2（拡張フォーマットを除く）
- マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと、再生開始まで時間がかかることがあります。
- 8 階層以降にあるグループは、メニュー画面の 8 階層目と同じ列に表示されます。
- 表示可能な漢字は、JIS第一水準のみです。それ以外の漢字は“＿”（アンダーバー）で表示されます。
- メニュー画面とパソコンの画面では表示順が異なることがあります。
- ディスクの作り方によっては、再生順が変わることがあります。
- パケットライト方式で記録されたファイルは再生できません。

### フォルダ名・ファイル名のつけかた

本機では、パソコン等で作成したフォルダ・ファイル名はそれぞれグループ名・コンテンツ名として表示されます。



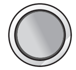

**WMA**
- 対応ビットレート： 48 kbps ～ 320 kbps
- 著作権保護されたファイルは再生できません。
- マルチプルビットレート（一つのファイル内に複数の異なるビットレートで記録された音声を含む形式）には対応していません。

**MP3**
- 対応ビットレート： 32 kbps ～ 320 kbps
- ID3 タグには対応していません。
- 再生可能なサンプリング周波数： 8、11.02、12、16、22.05、24、32、44.1、48 kHz

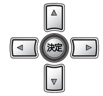
**JPEG**
- 当社製 SD マルチカメラで撮影及び当社製 DVD ビデオレコーダーで記録された JPEG データ [DCF (Design rule for Camera File system) 規格 Ver.1.0 準拠] を表示します。
  ―デジタルカメラの自動回転機能などを使用した場合、DCF の規格外となり、画像が表示されないことがあります。
  ―パソコンの画像編集ソフトなどで加工、編集、再保存したデータは表示できないことがあります。
- MOTION JPEG などの動画や JPEG 以外の静止画（TIFF など）および音声付画像は再生できません。

# GUI 画面を使って操作する

1 画面表示



2



① [▲▼]でメニューを選び、[▶] で次の項目に進む

② [▲▼] で内容を選び、[決定] を押す

必要であれば、この手順を繰り返す。

- 前の項目に戻るには、[◀] を押す。
- 表示される項目はディスクによって異なります。
- リモコンの**数字ボタン** → [決定] で設定できる項目もあります。
- 終了するには [リターン] を押す。

## メニュー

| | |
|---|---|
| プログラム、グループ、タイトル、チャプター、トラック、プレイリスト、コンテンツ | 項目を指定して再生 |
| 時間 | 時間を指定して飛びこす※（再生専用タイムワープ）<br>1. [決定] を２回押して、タイムワープインジケーターを表示させる<br>2. [▲▼]で時間を選び、[決定]を押す<br>•[▲▼]を押したままにすると速く変わります。<br>**時間指定再生※（タイムサーチ）**<br>例）1 時間 46 分 50 秒から再生（リモコンで入力）<br>[1] → [4] → [6] → [5] → [0] → [決定]<br>**経過時間／残り時間表示切り換え** |
| 音声 | （☞9 ページ） |
| サムネイル | サムネイル（画像の一覧）画面表示 |
| 字幕 | （☞9 ページ） |
| マーカー(VR) | DVD ビデオレコーダーで付けたマークを呼び出す |
| アングル | （☞9ページ、アングルの切り換え） |
| 画像回転 | （☞9ページ、画像の回転） |
| スライドショー | 入 ⟷ 切<br>間隔を 0～30 秒に変更できます。 |
| その他の設定 | （☞ 右記） |

※＋R/＋RW には働きません

## その他の設定

| | |
|---|---|
| 再生速度 | （☞8 ページ、早見／早聞き再生・遅見／遅聞き再生） |

### 再生メニュー

経過時間表示の出るディスクのみ。

JPEG リピートとマーカーはできます。

| | |
|---|---|
| リピート | （☞8 ページ） |
| A-B リピート | （☞8 ページ） |
| マーカー<br>RAM<br>DVD-RW (VR)<br>には働きません | **お好みの位置を記憶（5 個まで）**<br>[決定] を押してから下記の操作を行う。<br>**マークを付けるには**<br>[決定] を押す<br>**他にマークを付けるには**<br>[◀▶]で “＊” を選び、[決定] を押す<br>**マークを呼び出すには**<br>[◀▶]でマークを選び、[決定] を押す<br>**マークを取り消すには**<br>[◀▶]でマークを選び、[取消し]（リモコン）を押す<br>• 本機で付けたマーカーは、以下の場合に取り消されます。<br>－電源を切る<br>－ふたを開ける<br>• プログラム、ランダム再生中は働きません。 |

### 画質メニュー

| | |
|---|---|
| ピクチャーモード | シネマ1、シネマ2（☞10ページ、ピクチャーモード） |

### 音声メニュー

| | |
|---|---|
| アドバンスドサラウンド | （☞8ページ、サラウンド効果を楽しむ） |
| シネマボイス | 映画のセリフを聞き取りやすくする<br>DVD-V（ドルビーデジタル、DTS、3チャンネル以上でセンターチャンネルにセリフが入っているディスク）<br>入 ←——→ 切 |
| マルチリ.マスター | （☞10ページ、より自然な音質で聞く） |

### 表示メニュー

| | |
|---|---|
| 情報表示 | 入 ←——→ 切<br>JPEG 切／日付／詳細 |
| 字幕位置 | 0～－60（2段階ずつ） |
| 字幕明るさ | オート（明るさを自動調節する）、0～－7 |
| ぴったりズーム | いろいろな横縦比の画像をテレビの画面サイズに近づける<br>RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD<br>オート、4：3標準<br>ヨーロピアンビスタ、16：9標準<br>アメリカンビスタ<br>シネマスコープ1<br>シネマスコープ2 |

### 表示メニュー（つづき）

| | |
|---|---|
| 任意ズーム | ズーム倍率を微調節する<br>[▲▼]で調節。（押したままにすると速く変わります。）<br>RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD<br>×1.00～×1.60（×0.01ずつ）<br>×1.60～×2.00（×0.02ずつ） |
| ビットレート表示 | RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD<br>入 ←——→ 切 |
| GUIシースルー | GUIメニューの背景を半透明にする<br>入 ←——→ 切 |

### その他のメニュー

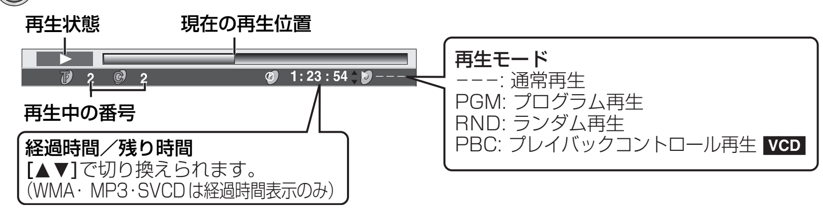
| | |
|---|---|
| 初期設定 | （☞18ページ、初期設定を変える） |
| DVD-VRとして再生<br>HighMATとして再生<br>あるいは<br>データディスクとして再生 | RAMとJPEGが混在するDVD-RAM内のJPEGコンテンツを再生したり、HighMATディスクをHighMAT機能を使わずに再生するには、停止中に"データディスクとして再生"を選ぶ |

## *再生状況を確認（プログレスインジケーター）*

画面表示

2回押す

●画面を消すには、[リターン]を押す。

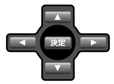


# 初期設定を変える

- 18～19ページの表をご覧になり、必要に応じて変更してください。
- 日本語 のようにアミのかかった項目は、お買い上げ時の設定です。
- 変更した設定は電源を切っても保持されます。

1 

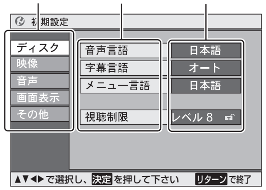
（リモコン）

2 

（リモコンまたは本体）

**[▲▼◀▶]でメニュー・項目・内容を選び、[決定] を押す**

メニュー　項目　内容



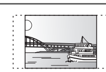

- ひとつ前の画面に戻るには［**リターン**］を押す。
- 設定を終了するには［**初期設定**］を押す。
- GUI からこの画面を表示することもできます（☞17ページ）。

## ディスク

| | |
|---|---|
| **音声言語** | ● 日本語　● 英語　●オリジナル（ディスクの最優先言語）<br>● その他＊＊＊＊※ |
| **字幕言語** | ● オート<br>（"音声言語"で選んだ言語で再生されなかったとき、字幕でその言語を表示）<br>● 日本語　● 英語　● その他＊＊＊＊※ |
| **メニュー言語** | ● 日本語　● 英語　● その他＊＊＊＊※ |
| **視聴制限**<br>DVD ビデオの視聴が制限できます。 | ● レベル８ ：すべて再生可<br>● レベル１～７：記録のレベルに応じて再生不可<br>● レベル０ ：すべて再生不可<br>レベルを設定すると、暗証番号入力画面が表示されます。画面の指示に従ってください。<br>**暗証番号は忘れないでください。**<br>● 視聴制限を超える DVD ビデオを入れると、画面上に表示が出ます。そのときは画面の指示に従ってください。 |

※ リモコンの数字ボタンで言語番号（☞19ページ）を入力します。

## 映像

| | |
|---|---|
| **TV アスペクト**<br>テレビサイズに合わせた映像の表示方法が選べます。 | ● 4：3 パン＆スキャン：標準サイズのテレビ<br>16:9 の映像は左右の切れた映像で表示<br>（パン＆スキャンでの再生が指定されていないソフトは、レターボックスで再生します。）<br><br>● 4：3 レターボックス：標準サイズのテレビ<br>16:9 の映像は上下に帯のある映像で表示<br><br>● 16：9 ：ワイドサイズのテレビ<br>必要に応じてテレビ側の画面モードの設定を変えてください。 |
| **スチルモード**<br>一時停止時の画像の表示方法が選べます。 | ● オート<br>● フィールド：画像にブレが発生するとき<br>● フレーム：小さい文字や細かい絵柄が見えにくいとき |



## 音声

| | |
|---|---|
| **PCM デジタル出力**<br>（☞21 ページ、光デジタルケーブルでの接続時のみ）<br>デジタル出力の入／切とサンプリング周波数の上限を設定 | 接続機器が対応しているサンプリング周波数に合わせて選んでください。<br>● 切：光デジタルケーブルで接続しないとき（アナログ出力の音質を高めます。）<br>● 最高 48kHz ： 48 kHz または 44.1 kHz まで対応<br>● 最高 96kHz ： 96 kHz または 88.2 kHz まで対応<br>● 最高 192kHz ： 192 kHz または 176.4 kHz まで対応<br>• ディスクが著作権保護されているときは 48 kHz または 44.1 kHz に変換します。<br>• 96 kHz に対応している接続機器でも、88.2 kHz に対応していないことがあります。（詳細は接続機器の説明書をご参照ください。） |
| **Dolby Digital**<br>（☞21 ページ、光デジタルケーブルでの接続時のみ） | ● Bitstream ：右記ロゴのある機器と接続するとき<br>● PCM ：右記ロゴのない機器と接続するとき |
| **DTS Digital Surround**<br>（☞21 ページ、光デジタルケーブルでの接続時のみ） | ● PCM ：右記ロゴのない機器と接続するとき<br>● Bitstream ：右記ロゴのある機器と接続するとき |
| **音声のダイナミックレンジ圧縮**（ドルビーデジタルのみ）<br>小音量でもセリフを聞き取りやすくします。 | ● 切　● 入 |
| **早送り時の音声**<br>早送りするとき、音声のあり/なしが選べます。 | ● 入　● 切 |

## 画面表示

| | |
|---|---|
| **画面メニュー言語**<br>初期設定画面、操作画面の言語を選びます。 | ● 日本語　● English（英語） |
| **画面メッセージ**<br>画面メッセージを表示する、しないを選びます。 | ● 入　● 切 |

## その他

| | |
|---|---|
| **HighMAT 再生**<br>HighMAT CD の再生方法が選べます。 | ● 入 ： HighMAT として再生<br>● 切 ： WMA/MP3/JPEG として再生 |
| **設定の初期化**<br>本機をお買い上げ時の状態に戻します。 | ● する：視聴制限（☞18 ページ）を設定しているときは、暗証番号を入力してください。<br>"オールクリア" が表示されてから約 10 秒後に［**決定**］を押し、電源を入れ直してください。<br>● しない |

**言語番号一覧表**

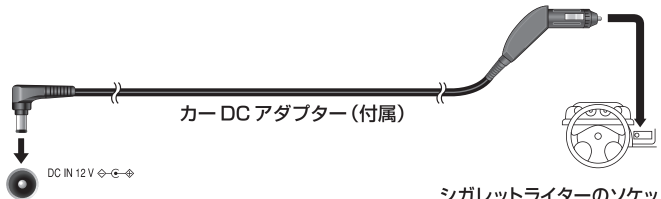
| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| アイスランド | ：7383 | オーリヤ | ：7982 | シンハラ | ：8373 | トルコ | ：8482 | ベトナム | ：8673 |
| アイマラ | ：6589 | オランダ | ：7876 | ジャワ | ：7487 | トンガ | ：8479 | ベロルシア（白ロシア） | ：6669 |
| アイルランド | ：7165 | カザフ | ：7575 | スウェーデン | ：8386 | ドイツ | ：6869 | ベンガル（バングラ） | ：6678 |
| アゼルバイジャン | ：6590 | カシミール | ：7583 | スロバキア | ：8375 | ナウル | ：7865 | ペルシャ | ：7065 |
| アッサム | ：6583 | カタロニア | ：6765 | スロベニア | ：8376 | 日本語 | ：7465 | ポーランド | ：8076 |
| アファル | ：6565 | ガリチア | ：7176 | スワヒリ | ：8387 | ネパール | ：7869 | ポルトガル | ：8084 |
| アフリカーンス | ：6570 | 韓国（朝鮮）語 | ：7579 | スンダ | ：8385 | ノルウェー | ：7879 | マオリ | ：7773 |
| アブハジア | ：6566 | カンナダ | ：7578 | スペイン | ：6983 | ハウサ | ：7265 | マケドニア | ：7775 |
| アムハラ | ：6577 | カンボジア | ：7577 | ズールー | ：9085 | ハンガリー | ：7285 | マライ（マレー） | ：7783 |
| アラビア | ：6582 | キルギス | ：7589 | セルビア | ：8382 | バシキール | ：6665 | マラッタ | ：7782 |
| アルバニア | ：8381 | ギリシャ | ：6976 | セルボクロアチア | ：8372 | バスク | ：6985 | マラヤーラム | ：7776 |
| アルメニア | ：7289 | クルド | ：7585 | ソマリ | ：8379 | パシュト | ：8083 | マルタ | ：7784 |
| イタリア | ：7384 | クロアチア | ：7282 | タイ | ：8472 | パンジャブ | ：8065 | マダガスカル | ：7771 |
| イディッシュ | ：7473 | グアラニー | ：7178 | タタール | ：8484 | ヒンディー | ：7273 | モルダビア | ：7779 |
| インターリングア | ：7365 | グジャラト | ：7185 | タミル | ：8465 | ビハール | ：6672 | モンゴル | ：7778 |
| インドネシア | ：7378 | グリーンランド | ：7576 | タガログ | ：8476 | ビルマ | ：7789 | ヨルバ | ：8979 |
| ウェールズ | ：6789 | グルジア | ：7565 | タジク | ：8471 | フィジー | ：7074 | ラオ | ：7679 |
| ウォロフ | ：8779 | ケチュア | ：8185 | チェコ | ：6783 | フィンランド | ：7073 | ラテン | ：7665 |
| ヴォラピュック | ：8679 | ゲール（スコットランド） | ：7168 | 中国語 | ：9072 | フェロー | ：7079 | ラトビア（レット） | ：7686 |
| ウクライナ | ：8575 | コーサ | ：8872 | チベット | ：6679 | フランス | ：7082 | リトアニア | ：7684 |
| ウズベク | ：8590 | コルシカ | ：6779 | ティグリニア | ：8473 | フリジア | ：7089 | リンガラ | ：7678 |
| ウルドゥー | ：8582 | サモア | ：8377 | テルグ | ：8469 | ブータン | ：6890 | ルーマニア | ：8279 |
| 英語 | ：6978 | サンスクリット | ：8365 | デンマーク | ：6865 | ブルガリア | ：6671 | レトロマンス | ：8277 |
| エストニア | ：6984 | ショナ | ：8378 | トウイ | ：8487 | ブルターニュ | ：6682 | ロシア | ：8285 |
| エスペラント | ：6979 | シンド | ：8368 | トルクメン | ：8475 | ヘブライ | ：7387 | | |

# カー DC アダプター（付属）で使う

**自動車内でお使いになるときは、運転中の方は操作しないでください。**
**他の人が操作する場合でも、運転中の方の目に入らないようにしてください。**

## 接続する

- 接続前にご使用の自動車の説明書をお読みになるか、販売店にご相談ください。
- 接続前に本機の電源を切ってください。
- 電圧 12 V のシガレットライターソケットへ接続してください。（24 V には対応していません。）

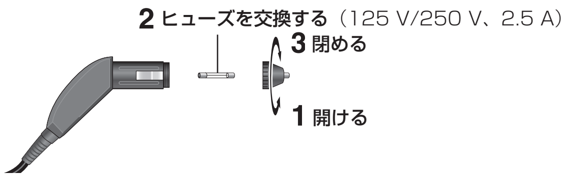



**本機左側面**
本機は安定した場所に置いてください。

**シガレットライターのソケットへ**
（たばこの灰などで汚れていないか確認してください。）

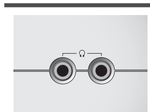
## ヒューズを交換するには

125 V/250 V、2.5 A のヒューズと交換してください。




- **カーバッテリーの消耗を避けるために**
  - 使用後はカー DC アダプターをシガレットライターソケットから抜いてください。
    未使用時でも微量の電力を消費しています。バッテリーパック装着の場合、充電を開始して、さらに電力を消費します。
  - エンジン停止時は、カー DC アダプターを長時間使用しないでください。
  - カー DC アダプターでバッテリーパックを充電しないでください。
    付属の AC アダプターをご使用ください。
- エンジンを始動させるときは、カー DC アダプターをシガレットライターソケットから抜いてください。誤動作の原因になります。
- 誤った取付けをして発生した損害に対しては当社は一切の責任を負いません。
- コードは引っ張らないでください。

## カーステレオで音声を楽しむには



**本機左側面**

別売カーステレオカセットアダプター（品番： SH-CDM10A※）を本機左側面の［Ω］（ヘッドホン）端子（どちらでも使えます）に接続してください。

※松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます（☞2 ページ）。

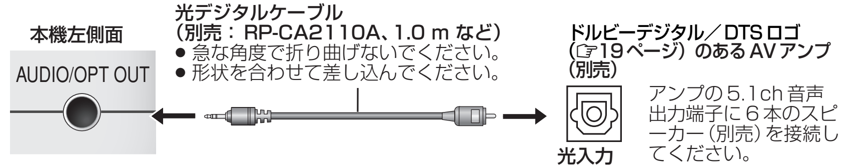


# 他の機器との接続

別売品は松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます（☞2 ページ）。

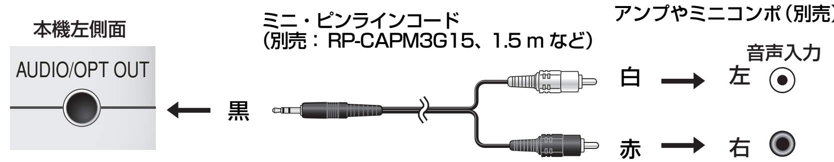
**接続前に、全ての機器の電源を切り、それぞれの機器の説明書もよくお読みください。**

## 5.1ch 音声で楽しむ



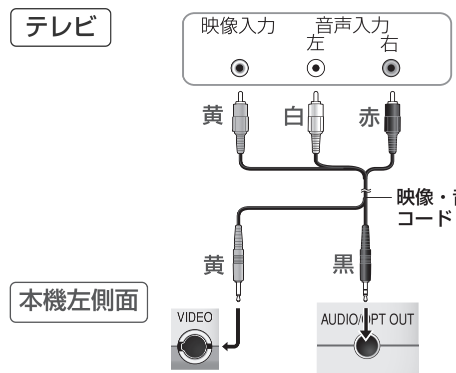

- 接続した機器に合わせて、“PCM デジタル出力”、“Dolby Digital”、“DTS Digital Surround” の設定を変更してください（☞19 ページ）。

## ステレオ音声で楽しむ




## テレビやプロジェクターとの接続

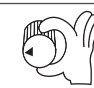
- 接続前にテレビの電源を切ってください。（テレビの説明書もよくお読みください。）
- **本機の映像出力は、直接テレビに接続してください。**




- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。また本機にキャッシュカードや定期券、時計などを近づけないでください。スピーカーの磁気の影響で正しく働かなくなることがあります。
- 本機の再生時にテレビ側で音量を上げると、テレビ放送に切り換えたときに大きな音が出ることがあります。切り換える前にテレビの音量を元に戻してください。

**音のエチケット**

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケットシンボルマーク

# 安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 危険 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。 |
| ⚠ 警告 | この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
| ⚠ 注意 | この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

| | |
|---|---|
| 禁止 | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
| 強制 | このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

## ⚠ 危険

**バッテリーパックは誤った使い方をしない**

- 本機以外の機器で充電しない
- 本機以外の機器に接続しない
- クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造したりしない
- 端子部（⊕と⊖）に金属物（針金など）を接触させない
- 金属物（ネックレス、ヘアピンなど）と一緒に持ち運んだり保管しない
- 火への投入、加熱をしない
- 火のそばや炎天下など高温の場所や、静電気の発生する場所で充電・使用・放置をしない
- 汚したり、水でぬらしたり異物を入れたりしない（バッテリーパックは防水構造ではありません）

- 長期間使用しないときは、取り外しておいてください。
- 取り扱いを誤ると、発熱・発火・破裂の原因になります。
- 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ると、失明の恐れがあります。万一、このようなことが起こったら、すぐにきれいな水で洗ったあと医師にご相談ください。





## ⚠ 警告

**電源プラグ、カーDCアダプターの入力プラグは根元まで確実に差し込む**

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

**異常があったときは電源プラグ、カーDCアダプターの入力プラグを抜く**

- 内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
- 煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

電源プラグを抜く

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。
- バッテリーで使っている場合は、バッテリーを外してください。
- 販売店にご相談ください。

**電源プラグのほこり等は定期的にとる**

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使わないときは、電源プラグを抜いてください。

**ACアダプター、カーDCアダプターは付属品を使う**

指定外の製品を使用すると、火災の原因になります。

**カーDCアダプターはDC12Vのマイナスアース車専用です**

プラスアース車に使用すると、火災や故障の原因になります。

**カーDCアダプターは運転の妨げにならないように取り付ける**

接続したコードなどに引っかかり運転に支障をきたすと、交通事故やけがの原因になります。

**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V～240V以外での使用はしない**

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

**ACアダプター・カーDCアダプター・電源コード・プラグを破損するようなことはしない**

［傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。］

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

**分解、改造をしない**

分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

**ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

**レーザー光を見つめない**

視力障害の原因になります。

**水などの液体をかけたり、ぬらしたりしない**

本機の内部に入ると、火災や感電の原因になります。

**歩行中や、乗り物を運転中に使用しない**

交通事故の原因になります。

必ずお守りください

## ⚠ 警告

**ボタン電池は誤った使い方をしない**

- **⊕と⊖は逆に入れない**
- **乳幼児の手の届く所に置かない**
- **加熱、分解したり、水などの液体や火の中に入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

- 長期間使わないときは、取り出しておいてください。
- 誤って飲み込むと、胃や腸が損傷します。すぐに医師にご相談ください。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

**雷が鳴ったら、本機や電源プラグに触れない**

感電の原因になります。

接触禁止

## ⚠ 注意

**ヒューズを交換するときは、指定のものを使用する**

火災の原因になりますので、指定外のヒューズは使用しないでください。

**異常に温度が高くなるところや湿気、ほこりの多いところに置かない**

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くや浜辺など砂の多いところで使用しないでください。

**ひざの上などで長時間使用しない**

機器の底面が熱くなり、低温やけどの原因になります。

**ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない**

耳を刺激するような大きな音量では、聴力に悪い影響を与える原因になります。

**ひび割れ、変形、修復したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使用しない**

本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になります。

**ーこのマークがある場合はー**

**ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報**

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください

**充電式リチウムイオン電池について**

使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！

**使用済み電池の届け先：**

- お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
- もしくは、㈳電池工業会へご確認ください。（ホームページ：http://www.baj.or.jp）

Li-ion

充電式リチウムイオン電池使用



# Q&A（よくあるご質問）

| | |
|---|---|
| **5.1ch 音声を楽しむには、どのような機器が必要か** | ドルビーデジタル／DTS ロゴのある AV アンプ（5.1ch 音声出力端子付き）と接続します。**21 ページ** |
| **海外でも使えるか** | 地域に合わせた変換プラグをご用意いただくと、海外旅行にもお持ちいただけます。ただし本製品は日本国内向けに設計されているため、海外で常時使用はしないでください。また、本機の映像方式は NTSC ですので、PAL 方式のテレビとつなぐことはできません。<br>保証は国内のみ有効です。 |
| **海外で買った DVD ビデオを再生できるか** | リージョン番号が「**2**」を含むか「**ALL**」で、映像方式が NTSC であれば、再生できます。<br>ディスクのジャケットをご確認ください。 |
| **飛行機内や病院で使えるか** | 本機が出す電磁波により、飛行機の計器や医療機器に影響を与えるおそれがあります。航空会社や病院の指示に従ってください。 |
| **パソコンと接続できるか** | AV 入力端子付のパソコンと接続すると、テレビのようにパソコンのモニターでお楽しみいただけます。ただし、パソコンの周辺機器としてはお使いいただけません。 |
| **本機からデジタル信号のまま MD などに録音できるか** | ● デジタル信号（PCM）で録音できます。DVD の音声を録音する場合は、本機で以下の設定をしてください。<br>“PCM デジタル出力”　：“最高 48 kHz”　**19 ページ**<br>“Dolby Digital”　：“PCM”　**19 ページ**<br>“DTS Digital Surround”　：“PCM”　**19 ページ**<br>“アドバンスドサラウンド”　：“切”　**8 ページ**<br>（ただしディスクがデジタル信号での録音を許可していることと、録音側の機器がサンプリング周波数 48 kHz に対応していることが必要です。）<br>● WMA、MP3 は録音できません。 |

# お手入れ

## ディスクが汚れたときは

- 水を含ませた柔らかい布でふき、あとは空ぶきしてください。
- 推奨品：**クリーニングクロス**（品番：**VUA7091**）
  （お買い上げの販売店にご注文ください。松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。☞2 ページ）




## ディスクに露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

## 取扱上のお願い

ディスクの破損や機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- ディスクにシールやラベルを貼らない
  （ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります。）
- 鉛筆やボールペンなどで書き込みをしない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 以下のディスクを使わない
  ーシールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク（レンタルディスクなど）
  ーそっていたり、割れたりひびが入っているディスク
  ーハート形など、特殊な形のディスク
- 次のような場所に置かない
  ー直射日光の当たるところ
  ー湿気やほこりの多いところ
  ー暖房機具の熱が直接当たるところ

## 本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。

- 液晶部のひどい汚れには、メガネクリーナーをおすすめします。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

## きれいな音声、映像でお楽しみいただくために

- レンズは定期的にお手入れすることをおすすめします。
  **推奨品：レンズクリーナーキット（品番：SZZP1038C）**（お買い上げの販売店にご注文ください。松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。☞2 ページ）
- CD タイプのレンズクリーナーはご使用になれません。

# 故障かな !?

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。
それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

以下の現象が起こるときがありますが、異常ではありません。
- 充電中に、AC アダプターの内部で音がする。
- 長時間使うと、本体表面が多少熱くなる。
- 充電後やバッテリーパックで使用中に、バッテリーパックが多少熱くなる。

## 電 源

| | |
|---|---|
| **電源が入らない** | ● バッテリーパックの取り付けと、電源接続を確認してください。**4 ページ**<br>● バッテリーパックでの使用中は、リモコンで電源を入れることができません。<br>● 高／低温下では保護回路が働き、使用できない場合があります。本機およびバッテリーパックは 5℃～35℃の間で使用してください。 |
| **勝手に電源が切れる** | ● 停止状態で放置すると AC アダプター使用時は約 15 分で、バッテリーパック使用時は約 5 分で電源が切れます。(**オートパワーオフ**)<br>電源を入れ直してください。 |
| **充電できない ([CHG] ランプが点灯しない)** | ● 電源が入っていると充電できません。<br>● 高／低温下では、通常よりも充電時間が長くかかったり、充電できない場合があります。<br>● バッテリーパックの取り付けと、電源接続を確認してください。**4 ページ** |
| **充電しても再生時間が極端に短い** | ● バッテリーパックの寿命です。(充電回数：約 300 回が目安) |

## 操 作

| | |
|---|---|
| **各ボタン操作ができない** | ● 特定の操作を禁止しているディスクもあります。<br>● 落雷や静電気などの影響により、本機が正常に動作しないことがあります。本機の電源を一度、切／入してください。または、電源を切って AC アダプターとバッテリーパックを取り外し、もう一度取り付けてください。 |
| **再生できない (またはすぐに停止する)** | ● 寒い所から急に暖かい所へ持ち込むと露つきが発生し、再生できない場合があります。1 ～ 2 時間放置してください。<br>● 再生できるディスクかどうか確認してください。**3 ページ**<br>● ディスクが汚れていませんか？ **25 ページ**<br>● ディスクを正しくセットしてください。**6 ページ**<br>● 静止画を含む MP3、WMA は再生できないことがあります。<br>● ディスクに CD-DA (CD) と別のフォーマットが含まれている場合、正しく再生できないことがあります。<br>● 記録済みのディスクが入っていますか？ |
| **リモコンで操作できない** | ● 電池の⊕⊖を確かめて正しく入れ、消耗している場合は、新しいものと交換してください。**5 ページ**<br>● リモコン受信部に向けて操作してください。**5 ページ** |

## 操 作

| | |
|---|---|
| **MP3 曲が再生されるまでに時間がかかる** | ● 静止画データの入った MP3 ファイルでは時間がかかることがあります。また、再生後も時間が正確に表示されないことがあります。 |
| **DVD-V プログラム／ランダム再生できない** | ● プログラム／ランダム再生できない DVD ビデオがあります。 |
| **VCD スキップ・早送り／早戻し中にメニュー画面が表示される** | ● ビデオ CD では正常な動作です。 |
| **VCD (プレイバックコントロール付き) PBC メニュー画面が表示されない** | ● [■、一切] を 2 回押した後、[▶、電源 入] を押してください。 |
| **AB リピートの終点 (B点) が自動的に決定される** | ● 始点 (A 点) のみを設定すると、タイトル／トラックなどの終わりが B 点となります。 |
| **字幕が出ない** | ● 字幕の入ったディスクのみ表示します。<br>● 字幕を "入" にしてください。**9 ページ** |
| **視聴制限で設定した暗証番号を忘れた<br>すべての設定をお買い上げ時の設定に戻したい** | ● 以下の操作で、すべての設定を工場出荷時に戻してください。停止状態で、本体の [⏮] と [❚❚] を押しながら、[▶、電源 入] を 3 秒以上押す。<br>(画面の "オールクリア" が消えたことを確認し、電源を切/入してください。) |

## 映 像

| | |
|---|---|
| **液晶画面が暗い** | ● 明るさを調整してください。**9 ページ** |
| **液晶画面の一部の画素が欠けたり常時点灯する** | ● カラー液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99 %以上が有効画素であるものを採用しておりますが、0.01 %以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。これは故障ではありません。 |
| **液晶画面に映像が映らない** | ● 接続を確認してください。**4 ページ**<br>● モニター設定が "OFF" (映像なし) になっていませんか？ **9 ページ** |
| **映像が乱れる** | ● 早送り／早戻し時、多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。 |
| **字幕の位置がおかしい** | ● 字幕位置の調節をしてください。**17 ページ** |
| **メニュー画面が正しく表示されない** | ● "任意ズーム" の倍率を "×1.00" にしてください。**17 ページ**<br>● 字幕位置を "0" にしてください。**17 ページ** |
| **テレビに映像が映らない (または画面サイズがおかしい)** | ● 本機とテレビは直接接続してください。**21 ページ**<br>● 接続を確認してください。**21 ページ**<br>● テレビの電源は入っていますか？<br>● テレビの入力切換は正しいですか？<br>● テレビ側の画面モードを変更してください。<br>● "TV アスペクト" は、正しく設定されていますか？ **18 ページ**<br>● "表示メニュー" の "ぴったりズーム" で調節してください。**17 ページ** |
| **オートズーム (ぴったりズーム) が働かない** | ● テレビ側のズーム機能を解除してください。<br>● "任意ズーム" で微調整してください。**17 ページ**<br>● 映像全体が暗かったり、ディスクの種類によっては、働かないことがあります。 |

## 音声

| | |
|---|---|
| 本機のスピーカーから音が出ない | ● 液晶画面を閉じていませんか？<br>● ヘッドホンを抜いてください。<br>● ボリュームを上げてください。**6 ページ** |
| 雑音が聞こえる | ● 本機と携帯電話を近づけて使っていませんか？<br>● WMA の再生中に雑音が生じることがあります。 |
| 外部スピーカーから音が出ない | ● 接続、設定を確認してください。**21、19 ページ** |
| 音が途切れる | ● 再生速度を切り換えるときに、音が途切れることがあります。 |
| 音声がひずむ | ● アドバンスドサラウンドを「切」にしてください。**8 ページ** |
| 5.1ch 再生ができない | ● 早見／早聞き・遅見／遅聞き再生中は2 チャンネル出力になります。 |
| 耳を刺激するような音が出る | ● 光デジタルケーブルで接続しているときは、“Dolby Digital” や “DTS Digital Surround” を正しく設定してください。**19 ページ** |
| 音声効果が働かない | ● アドバンスドサラウンド、マルチ　リ.マスターは早見／早聞き・遅見／遅聞き再生中は働きません。<br>● 音声効果が働かなかったり、出にくいディスクもあります。<br>● 光デジタルケーブル接続時、音声効果は Bitstream 信号には働きません。**21、19 ページ** |

## ランプの点滅

| | |
|---|---|
| [⏻]ランプがすばやく点滅 | ● 本体に異常が発生しました。お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」に修理をご依頼ください。**30 ～ 31 ページ** |
| [⏻]ランプがゆっくり点滅 | ● 電源「入」状態で液晶画面が閉じている、またはモニター設定が “OFF”（映像なし）になっています。再生しないときは電源を切ってください。**9 ページ** |
| [CHG]ランプがすばやく点滅 | ● バッテリーパックに異常が発生しました。<br>電源を入れて画面の表示をご確認ください。**下記** |
| [CHG]ランプがゆっくり点滅 | ● 電池残量が少なくなっています。（数分すると、電源が切れます。） |

## 画面の表示

| | |
|---|---|
| “⃠” | ● ディスクまたは本機で禁止されている操作です。 |
| “Gxx Cxx の画像ファイルは表示できません” | ● 本機で表示できない画像ファイルです。 |
| “ディスクを確認してください” | ● ディスクが汚れていませんか？。**25 ページ**<br>● ディスクはファイナライズされていますか？（DVD-RAM はファイナライズ不要です。）**3 ページ** |
| “選択できません” | ● **[■、ー切]** を押してから、再度操作してください。 |
| 画面メッセージが出ない | ● “画面メッセージ” を “入” にしてください。**19 ページ** |
| ERROR 01 | ● バッテリーパックに異常が発生しました。お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」にご相談ください。**30 ～ 31 ページ** |
| ERROR 02 | ● 12 時間充電し続けましたが､何らかの理由で完全充電されていません。再度充電してください。 |
| ERROR 03 | ● 暑いまたは寒い場所で充電しています。常温の場所で充電してください。 |
| “H □□”<br>（□□は数字） | ● 異常が発生しました。（“H” 以降の数字は、本機の状態によって変わります。）電源を一度、切／入してください。<br>または、電源を切って AC アダプターとバッテリーパックを取り外し、もう一度取り付けてください。 |

### 処置をしても “H □□” が消えないときは

お買い上げの販売店または、お近くの「修理ご相談窓口」（31 ページ）に修理をご依頼ください。その場合、画面に表示される番号をお知らせください。



# 主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

**再生可能ディスク（8cm、12cm）**
(1) DVD（DVD ビデオ）
(2) DVD-RAM（DVD-VR、JPEG※1、2）
(3) DVD-R（DVD ビデオ）
(4) DVD-RW（DVD ビデオ、DVD-VR）
(5) +R/RW（ビデオ）
(6) CD、CD-R/RW [CD-DA、ビデオ CD、SVCD※3、MP3※2、4、WMA※2、5、JPEG※1、2
HighMAT レベル 2（音声、静止画）]

**信号形式** NTSC

**液晶ディスプレイ**
9 型α－ Si TFT ワイド液晶モニター

**コンポジット映像出力**
出力レベル： 1 Vp-p（75 Ω）
出力端子： ミニジャック
端子数： 1 系統

**音声出力**
出力レベル： 1.5 Vrms（1 kHz、0 dB、10 k Ω）
出力端子： ステレオミニジャック
端子数： ステレオ 1 系統

**音声出力特性**
**周波数特性**
● DVD（リニア音声）：
4 Hz ～ 22 kHz（48 kHz サンプリング）
4 Hz ～ 44 kHz（96 kHz サンプリング）
● CD audio： 4 Hz ～ 20 kHz（JEITA）
**S/N 比**
● CD audio： 115 dB（JEITA）
**ダイナミックレンジ**
● DVD（リニア音声）： 98 dB
● CD audio： 97 dB（JEITA）
**全高調波歪率**
● CD audio： 0.008 %（JEITA）

**デジタル音声出力**
出力端子： ミニ光コネクター
端子数： 1 系統（音声出力端子と兼用）

**電源** DC 12 V（DC IN 端子）/ DC 7.2 V（バッテリー端子）

**消費電力**（付属の専用 AC アダプター使用時）
12W（本体 10W）

**電源「スタンバイ」時：約 0.5 W**／充電時：12 W

**内蔵バッテリーパック VUADBLS50（リチウムイオン）**
電圧： 7.2 V　容量： 2150 mAh

**外形寸法（幅×奥行×高さ）（突起物を含まず）**
235.4 ㎜× 178.6 ㎜× 39.0※ ㎜
※29.9 ㎜（最薄部）
（奥行： 179.3 ㎜、高さ： 46.7 ㎜　バッテリー装着時）

**質量** 約 999 g

**許容周囲温度** ＋ 5 ～ 35 ℃
**許容相対湿度** 5 ～ 85 % RH（結露なきこと）

**AC アダプター**
電源： 100 V ～ 240 V、50/60 Hz
消費電力： 41 ～ 55 VA
DC 出力： 12 V、1.5 A

**カー DC アダプター**
DC 入力： 12 V、20 W
DC 出力： 12 V、1.5 A

※1 Exif Ver2.1 JPEG ベースライン方式準拠
画像解像度： 320×240 ～ 6144×4096
（サブサンプリング：4:2:2、4:2:0）
※2 MP3/WMA/JPEG を合わせた再生可能な最大コンテンツと最大グループの合計
再生可能な最大コンテンツ数
（トラック数と画像数）： 4000
再生可能な最大グループ数： 400
※3 IEC62107 準拠
※4 ビットレート： 32 kbps ～ 320 kbps
※5 ビットレート： 48 kbps ～ 320 kbps

# 著作権

# 保証とアフターサービス（よくお読みください）

**修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…**
**まず、お買い上げの販売店へお申し付けください**

### 転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた、お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

### 保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

**保証期間：お買い上げ日から本体１年間**

### 補修用性能部品の保有期間
当社は、このポータブルDVD／CDプレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

**修理を依頼されるとき**

26～28ページの「故障かな！？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  右記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

| ご連絡いただきたい内容 | | | |
|---|---|---|---|
| 製品名 | ポータブルDVD／CDプレーヤー | 品番 | DVD-LS90 |
| お買い上げ日 | 年　月　日 | | |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に | | |

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

## 使いかた・お買い物などのご相談
**ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター**
365日／受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

**Help desk for foreign residents in Japan**
**Tokyo** (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

## 修理に関するご相談
**ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口**
ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087
- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

### ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。
1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。





## ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

**北海道地区**

| 地域 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 札幌 | 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 | ☎(011)894-1251 |
| 旭川 | 旭川市2条通21丁目左1号 | ☎(0166)31-6151 |
| 帯広 | 帯広市西19条南1丁目7-11 | ☎(0155)33-8477 |
| 函館 | 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） | ☎(0138)48-6631 |

**東北地区**

| 地域 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 青森 | 青森市第二問屋町3-7-10 | ☎(017)739-9712 |
| 秋田 | 秋田市御所野湯本2丁目1-2 | ☎(018)826-1600 |
| 岩手 | 盛岡市羽場13地割30-3 | ☎(019)639-5120 |
| 宮城 | 仙台市宮城野区扇町7-4-18 | ☎(022)387-1117 |
| 山形 | 山形市平清水1丁目1-75 | ☎(023)641-8100 |
| 福島 | 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 | ☎(0243)34-1301 |

**首都圏地区**

| 地域 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 栃木 | 宇都宮市御幸町194-20 | ☎(028)689-2555 |
| 群馬 | 高崎市大沢町229-1 | ☎(027)352-1109 |
| 茨城 | つくば市花畑2丁目8-1 | ☎(029)864-8756 |
| 埼玉 | 桶川市赤堀2丁目4-2 | ☎(048)728-8960 |
| 千葉 | 千葉市中央区星久喜町172 | ☎(043)208-6034 |
| 東京 | 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 | ☎(03)5477-9780 |
| 山梨 | 甲府市宝1丁目4-13 | ☎(055)222-5171 |
| 神奈川 | 横浜市港南区日野5丁目3-16 | ☎(045)847-9720 |
| 新潟 | 新潟市東明1丁目8-14 | ☎(025)286-0171 |

**中部地区**

| 地域 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 石川 | 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 | ☎(076)294-2683 |
| 富山 | 富山市寺島1298 | ☎(076)432-8705 |
| 福井 | 福井市開発4丁目112 | ☎(0776)54-5606 |
| 長野 | 松本市大字笹賀7600-7 | ☎(0263)86-9209 |
| 静岡 | 静岡市西島765 | ☎(054)287-9000 |
| 名古屋 | 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 | ☎(052)819-0225 |
| 岡崎 | 岡崎市岡町南久保28 | ☎(0564)55-5719 |
| 岐阜 | 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 | ☎(058)323-6010 |
| 高山 | 高山市花岡町3丁目82 | ☎(0577)33-0613 |
| 三重 | 久居市森町字北谷1920-3 | ☎(059)255-1380 |

**近畿地区**

| 地域 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 滋賀 | 守山市勝部6丁目2-1 | ☎(077)582-5021 |
| 京都 | 京都市伏見区竹田中川原町71-4 | ☎(075)672-9636 |
| 大阪 | 大阪市北区本庄西1丁目1-7 | ☎(06)6359-6225 |
| 奈良 | 大和郡山市筒井町800番地 | ☎(0743)59-2770 |
| 和歌山 | 和歌山市中島499-1 | ☎(073)475-2984 |
| 兵庫 | 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 | ☎(078)272-6645 |

**中国地区**

| 地域 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 鳥取 | 鳥取市安長295-1 | ☎(0857)26-9695 |
| 米子 | 米子市米原4丁目2-33 | ☎(0859)34-2129 |
| 松江 | 松江市平成町182番地14 | ☎(0852)23-1128 |
| 出雲 | 出雲市渡橋町416 | ☎(0853)21-3133 |
| 浜田 | 浜田市下府町327-93 | ☎(0855)22-6629 |
| 岡山 | 岡山県都窪郡早島町矢尾807 | ☎(086)292-1162 |
| 広島 | 広島市西区南観音8丁目13-20 | ☎(082)295-5011 |
| 山口 | 山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23 | ☎(083)986-4050 |

**四国地区**

| 地域 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 香川 | 高松市勅使町152-2 | ☎(087)868-9477 |
| 徳島 | 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 | ☎(088)698-1125 |
| 高知 | 南国市岡豊町中島331-1 | ☎(088)866-3142 |
| 愛媛 | 松山市土居田町750-2 | ☎(089)971-2144 |

**九州地区**

| 地域 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 福岡 | 春日市春日公園3丁目48 | ☎(092)593-9036 |
| 佐賀 | 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 | ☎(0952)26-9151 |
| 長崎 | 長崎市東町1949-1 | ☎(095)830-1658 |
| 大分 | 大分市萩原4丁目8-35 | ☎(097)556-3815 |
| 宮崎 | 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 | ☎(0985)63-1213 |
| 熊本 | 熊本市健軍本町12-3 | ☎(096)367-6067 |
| 天草 | 本渡市港町18-11 | ☎(0969)22-3125 |
| 鹿児島 | 鹿児島市与次郎1丁目5-33 | ☎(099)250-5657 |
| 大島 | 名瀬市長浜町10-1 | ☎(0997)53-5101 |

**沖縄地区**

| 地域 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|
| 沖縄 | 浦添市城間4丁目23-11 | ☎(098)877-1207 |

**所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。**
0105

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。